平成12年国勢調査境界データ定義書

Shape形式

ファイル名【h12kaxx.dbf】(xxは都道府県番号)

7) 1/1	名【h12kaxx.dbf】(x		
No.	フィールド名	項目内容	備 考
1	KEY_CODE	境界データと統計表のリンクコード	KEN+KEYCODE2
2	PREF	都道府県番号	
3	CITY	市区町村番号	
4	S_AREA	小地域番号	KIHON1+KIHON2
5	PREF_NAME	都道府県名	1)
6	CITY_NAME	市区町村名(GST_NAME+CSS_NAME)	1) CSS_NAME(ない場合はGST_NAME)
7	S_NAME	小地域名	
8	KIGO_E	特殊記号E(町丁・字等重複フラグ)	5)
9	HCODE	分類コード	2)
10	AREA	面積	m²
11	PERIMETER	周辺長	
12	h12kaxx_	内部ID	
13	h12kaxx_ID	外部ID	
14	KEN	都道府県番号	
15	KEN_NAME	都道府県名	1)
16	SITYO_NAME	支庁名	1)
17	DUMMY1	ダミー1	
18	GST_NAME	郡市·特別区·政令指定都市名	1)
19	CSS_NAME	区町村名	1)
20	KIHON1	町字コード	町丁•字等番号
21	DUMMY2	ダミー2	"_"
22	KIHON2	丁目、字などの番号	
23	KEYCODE1	マッチング番号	CITY+KIHON1+KIHON2("0"(ゼロ)補足すること)
24	DUMMY3	ダミー3	"△"
25	KEYCODE2	町丁・字等別結果マッチング番号	_
26	AREA_MAX_F	面積最大フラグ	3)
27	KIGO_D	特殊記号D(飛び地、抜け地フラグ)	4)
28	N_KEN	抜け地県番号	
29	N_CITY	抜け地市区町村番号	
30	N_C1	抜け地地図番号	
31	KIGO_I	特殊記号I(島フラグ)	6)
32	TATE	縦書き横書き	[0]
33	DIR	回転角度	ΓΟΙ
34	HIGHT	大きさ	「50」を代入
35	JIKAKU	文字間隔	「10」を代入
36	NMOJI	文字数	
37	DUMMY4	ダミー4	
38	MOJI	町丁•字等名称	1)
39	SEQ_NO2	都道府県内連番	内部IDから1を引いた数
40	KSUM	基本単位区数	
41	CSUM	調査区数	8)
42	JINKO	人口総数	KIGO_EがEn(n≥2)の場合は"0"
43	SETAI	世帯総数	KIGO_EがEn(n≥2)の場合は"0"
44	X_CODE	図形中心点X座標(10進経度)	7)
45	Y_CODE	図形中心点Y座標(10進緯度)	7)
46	KCODE1	図形と集計データのリンクコード	KEN+KEYCODE2

- ※ △はブランク。
- ※ データは平面直角座標系。ただし北海道12系、東京都9系、鹿児島県2系、沖縄県15系
- ※ ファイル名のxxxxxは、県番号、市区町村番号番号が入る。
- ※ フィールドNo3とNo4のxxは、県番号が入る。
- 1) S-JISの漢字コード

文字数は、出力桁/2

2) 分類コード(HCODE) 「8101」: 町丁・字等

「8154」: 水面調査区

3) 面積最大フラグ(AREA_MAX_F)

「M」: 一つの市区町村内に同一の町丁・字等名又は町丁・字等コードを持つ境界が複数個存在した場合、一番広い面積を持つ町丁・字等境界。同一の町庁・字等名又は町庁・字等コードを持つ境界がない場合。

4) 特殊記号D

「D△」: 飛び地

「D1」: 抜け地(飛び地)

5) 特殊記号E

「E1」: 町丁・字等重複フラグ(代表)

一つの市区町村内に同一の町丁・字等名又は町丁・字等番号を持つ境界が複数個存在した場合、 グループを代表する町丁・字等境界。 (いちばん広い面積を持つ町丁・字等境界又は陸地に近隣している島がある場合は陸地部分)

「En」:町丁・字等重複フラグ(代表以外) 一つの市区町村内に同一の町丁・字等名又は町丁・字等番号を持つ境界が複数個存在した場合、グループを代表する町丁・字等境界以外の町丁・字等境界(n≥2で面積の大きい順)。

- 特殊記号I 6)
 - 「I」: 島
- 7) 図形中心点座標
- 当該町丁・字等の中の基本単位区(調査区)の数。(1対1の場合は1)